



ひょうご東条ニュータウン

インターパーク



道が出会い、街が伸びる。



都市基盤整備公団

国際都市・大阪へ約50分、インタ

大阪空港へ約45分、関西空港へは約110分。

中国自動車道のインターチェンジが街の入口になっている“ひょうご東条ニュータウン・インターパーク”。車で大阪空港へ約45分、大阪市内へ約50分、関西国際空港へは約110分でアクセスできる恵まれた立地条件にあります。国際ビジネス都市・大阪にほど近い地に、今「職・住」の複合都市づくりが着々と進んでいます。

東西南北へ伸びる高速道路ネットワーク。

街が直結する中国自動車道は、わが国を東西に貫く交通の大動脈。さらにそこから南へ北へ、瀬戸内海と日本海を結ぶように道路網が拡がります。これらの高速道路ネットワークを利用すれば、関西を代表する都市、大阪・神戸はもちろん、名古屋・日本海側も日帰り圏。また明石海峡大橋の完成により、四国・淡路島方面ともダイレクトに陸路で結ばれます。



▲ひょうご東条インターチェンジ



▲イメージイラストです



一チェーンが街の玄関口。



●ひょうご東条ニュータウン・インターパークの位置 大阪の中心部から北西へ約45km、東条町の中心部から南東へ約1.5kmの位置にあります。地区の北側には、地区と接して中国自動車道が走っています。中国自動車道と平行して走る主要地方道西脇三田線とも地区北側で接するほか、東条町を南北方向に貫く主要地方道小野藍本線は、地区の西方約1.2kmにあります。また小野藍本線と平行するように東条川が流れています。

職・住融合、表情の豊かな街

新交流拠点にふさわしい 職・住空間の創出。

複合機能都市の名のとおり「職」と「住」の都市機能をあわせ持つ街“ひょうご東条ニュータウン・インターパーク”。播磨内陸地域の産業流通機能拠点として、また地域の新しい顔のひとつとして、人々が交流する街となることが期待されます。そこで、街づくりの基本コンセプトには、職場環境と生活環境が調和した人に優しい都市空間の創出が最優先に盛り込まれています。

ひょうご東条ニュータウン・インターパーク事業概要

- 事業名称：東条都市計画事業
南山土地区画整理事業
- 施行者：都市基盤整備公団
- 所在地：兵庫県加東郡東条町横谷・森・岡本の各一部
- 施行面積：約158.5ha
- 開発手法：土地区画整理事業
- 計画戸数：約1,000戸
- 計画人口：約3,500人
- 事業認可：平成3年4月30日
- 事業期間：平成3年度～平成17年度

土地区画整理事業による土地利用方針

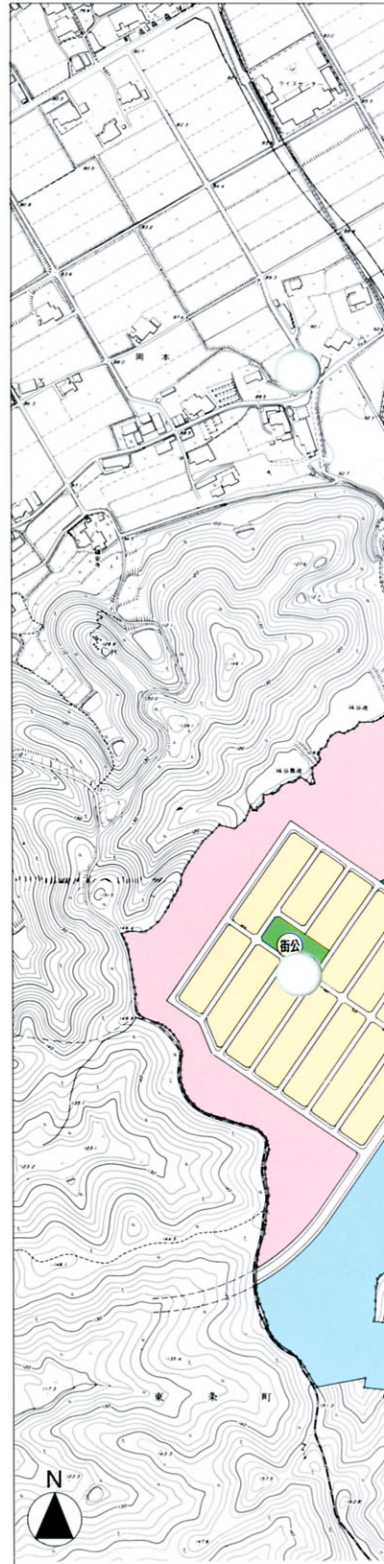
- 工場等用地、誘致施設用地、住宅用地、道路、公園等で構成されます。
- 中央に、街の骨格となる幹線道路（都市計画道路南山幹線）を通します。
- 上記の幹線道路を中心に地区の北側に住宅ゾーン、南側に工場等用地とします。



▲イメージイラストです。

事業のあゆみ

- 昭和58年 4月 東条都市計画区域の決定
- 昭和63年10月 用途地域・区画整理区域・南山幹線・地区計画について都市計画決定
- 平成元年 3月 ひょうご東条インターの整備計画が決定
- 平成元年12月 公共下水道について都市計画決定
- 平成2年 2月 公共下水道事業計画認可
- 平成2年 3月 ひょうご東条インター・南山1号線・近隣公園(2ヵ所)・街区公園(4ヵ所)について都市計画決定
- 平成2年 9月 用途地域・区画整理区域・南山幹線・地区計画について都市計画変更
建設大臣から道路公団に対しひょうご東条インターについて施行命令
- 平成3年 1月 建設大臣から道路公団に対しひょうご東条インターについて実施計画認可
- 平成3年 4月 施行規程および事業計画の建設大臣認可
- 平成5年 3月 ひょうご東条インター工事着手
- 平成5年12月 公共下水道(森調整池)・近隣公園(南山1号公園)について都市計画変更
- 平成6年 8月 公共下水道事業計画変更認可
- 平成7年 9月 用途地域・地区計画について都市計画変更
- 平成7年10月 公共下水道(横谷調整池)について都市計画変更
- 平成8年 4月 公共下水道事業計画変更認可
- 平成8年 4月 ひょうご東条インター・県道平木東条線が開通
- 平成8年12月 変更事業計画の建設大臣認可
- 平成10年11月 仮換地の一部使用収益開始
- 平成11年 3月 用途地域・地区計画について都市計画変更
- 平成12年 4月 道の駅とうじょう営業開始



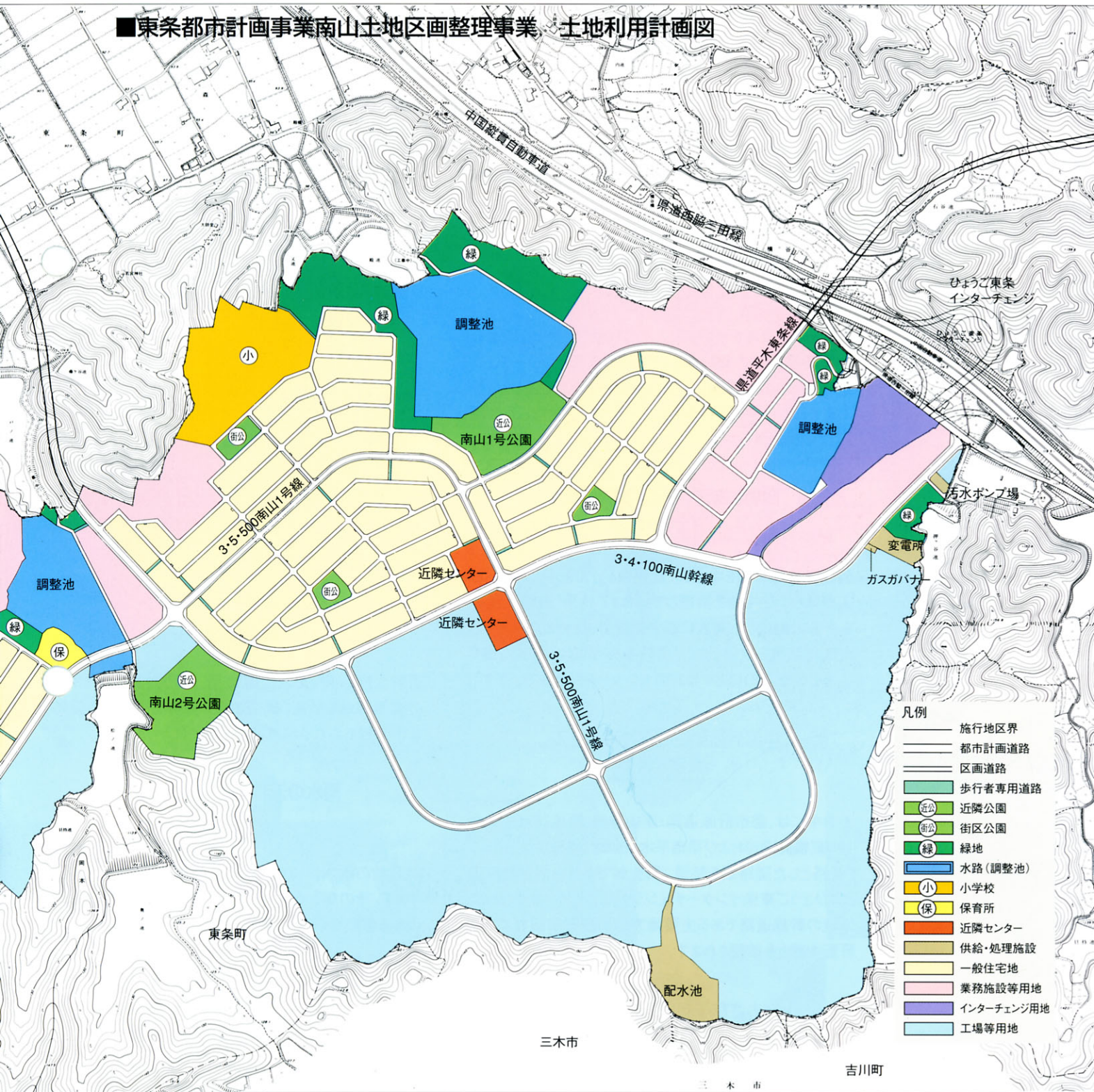
▼土地利用計画表

種別	面積 (ha)	構成比率 (%)	備考	
公共施設用地	道路	17.1	10.7	
	公園・緑地	10.1	6.4	近隣公園2ヵ所、街区公園4ヵ所
	水路	9.3	5.9	水路、調整池
	計	36.5	23.0	
住宅用地	一般住宅	28.1	17.8	
	計	28.1	17.8	
公益的施設用地	教育施設	3.3	2.1	小学校
	商業等施設	1.3	0.8	近隣センター、保育所
	供給・処理施設	1.5	0.9	污水ポンプ場、配水池、変電所、ガスガバナー
	計	6.1	3.8	
誘致施設用地	21.3	13.4	業務施設等用地、インターチェンジ用地	
工場等用地	66.5	42.0		
合計	158.5	100.0		

が動きはじめる。



■東条都市計画事業南山土地区画整理事業 土地利用計画図



この計画図は実施過程で変更されることがあります。



澄みきった空気の中に暮らしと

産業・流通機能を育む。 工業等施設

街の南部に、産業・流通施設用地を約66.5ha確保。優良企業の誘致により、地域の活性化をはかるとともに雇用機会の増大に貢献します。東播磨内陸地域における陸上交通の結節点に位置しており、明日の産業・流通拠点となることが期待されています。

産業・流通機能施設をサポート。 業務施設

産業・流通機能をサポートし、その利便性を高めるための各種業務施設の用地です。ひょうご東条インターチェンジ周辺と街の北西部に約21.3haの敷地を配置し、自然に恵まれた住宅地との調和にもきめ細かく配慮した計画としています。

陽射しあふれる快適な暮らし。 住宅地

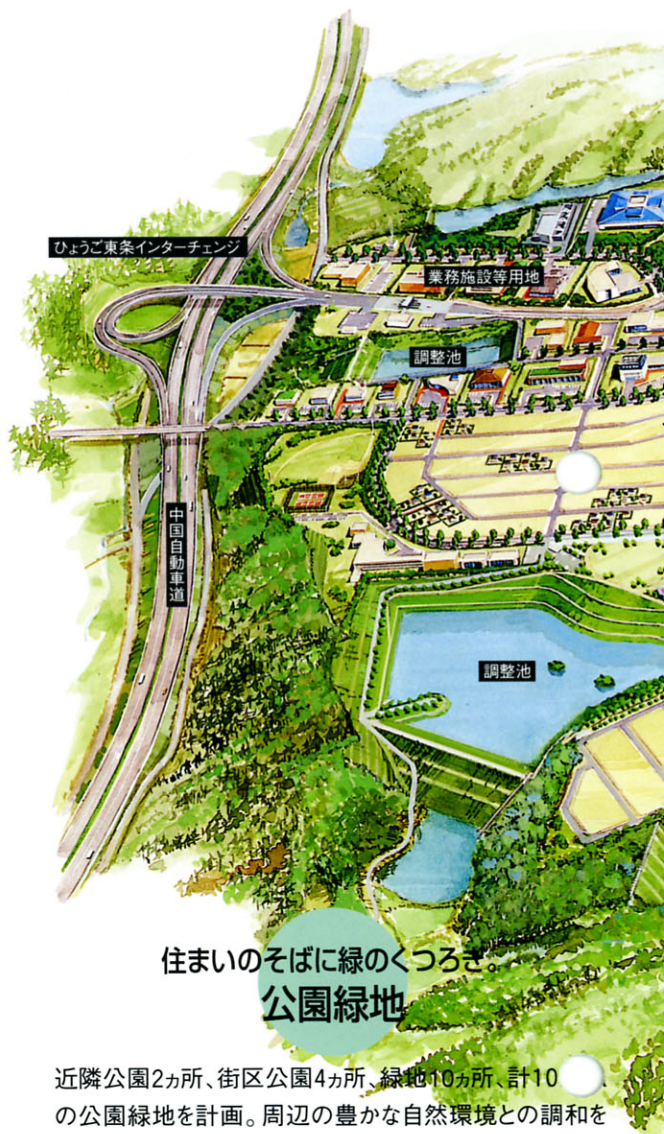
幹線道路の北側を中心に、総戸数約1,000戸、約3,500人が暮らす住宅地を計画しています。地形、日照条件等を十分に配慮した東西に長い街区で、比較的ゆったりした敷地面積を確保。また、街の中央部には、暮らし、働く人たちの交流の場となる近隣センターを計画しています。

中国自動車道に直接アクセス。 主要道路

街の中には、都市計画道路・南山幹線(幅員16m)、南山1号線(幅員12m)および県道平木東条線(幅員10m~16m)を骨格とした道路網を整備。国土軸である中国自動車道とはひょうご東条インターチェンジで結ばれています。また、地域の幹線道路である主要地方道西脇三田線および小野藍本線とも接続されます。

小さな子供たちのために。 教育施設

住宅地に隣接して、小学校用地と、保育所用地を各1ヶ所ずつ計画しています。



住まいのそばに緑のくつろぎ。 公園緑地

近隣公園2カ所、街区公園4カ所、緑地10カ所、計10の公園緑地を計画。周辺の豊かな自然環境との調和をはかり、緑あふれる都市景観形成をはかります。

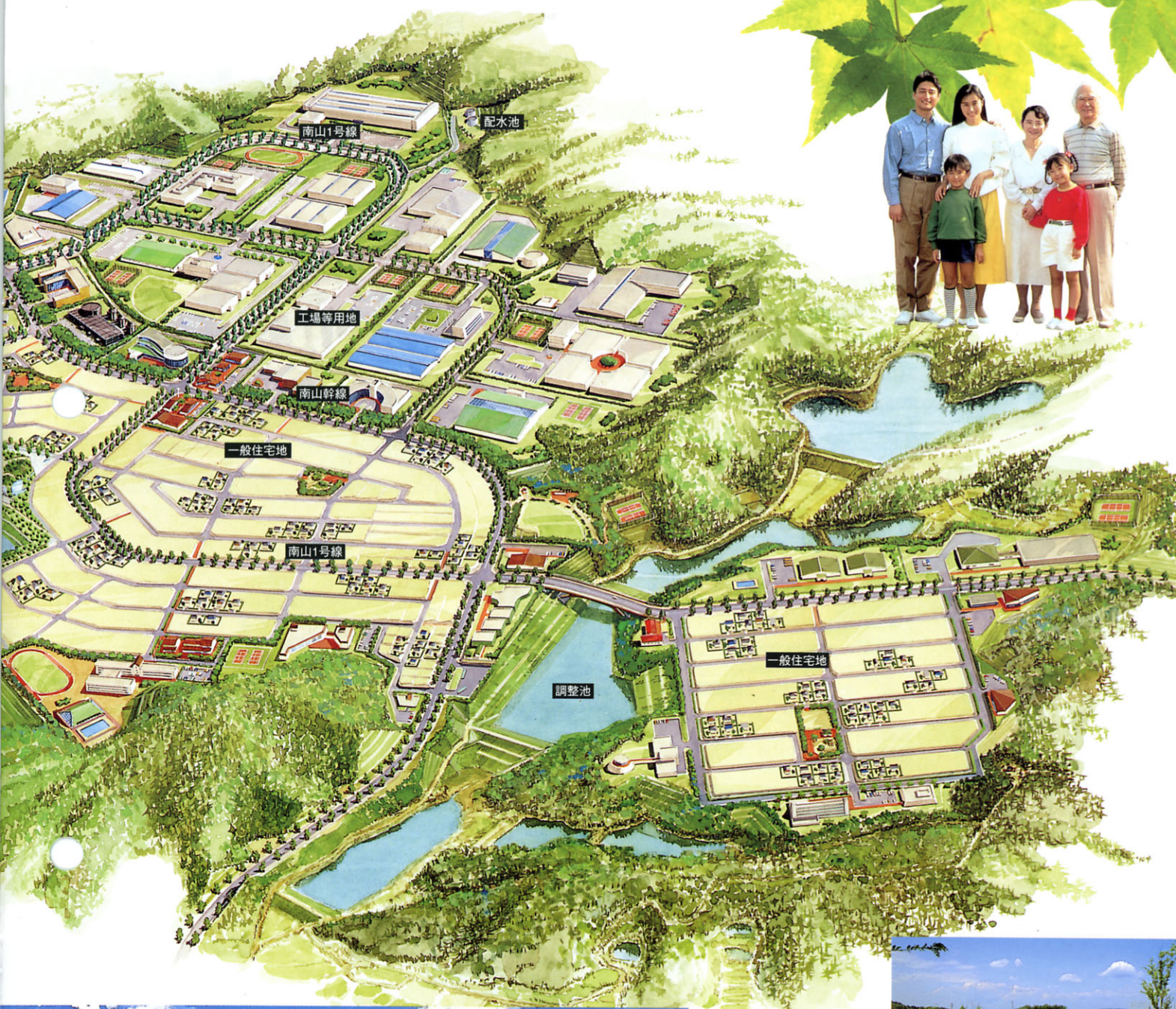
雨水の流れをコントロール。 調整池

開発前の雨水の流れに配慮し、流域毎に調整池を設置します。その豊かな水資源は、農業用水として、また潤いのある景観づくりに活用します。

快適な暮らしをしっかり維持。 ライフライン

家庭用水、産業用水の確保のために配水池を設け、東条町営水道から水の供給を受けます。さらに、下水道・都市ガス・電力などの供給・処理施設も整備します。

産業が心地よく共生。

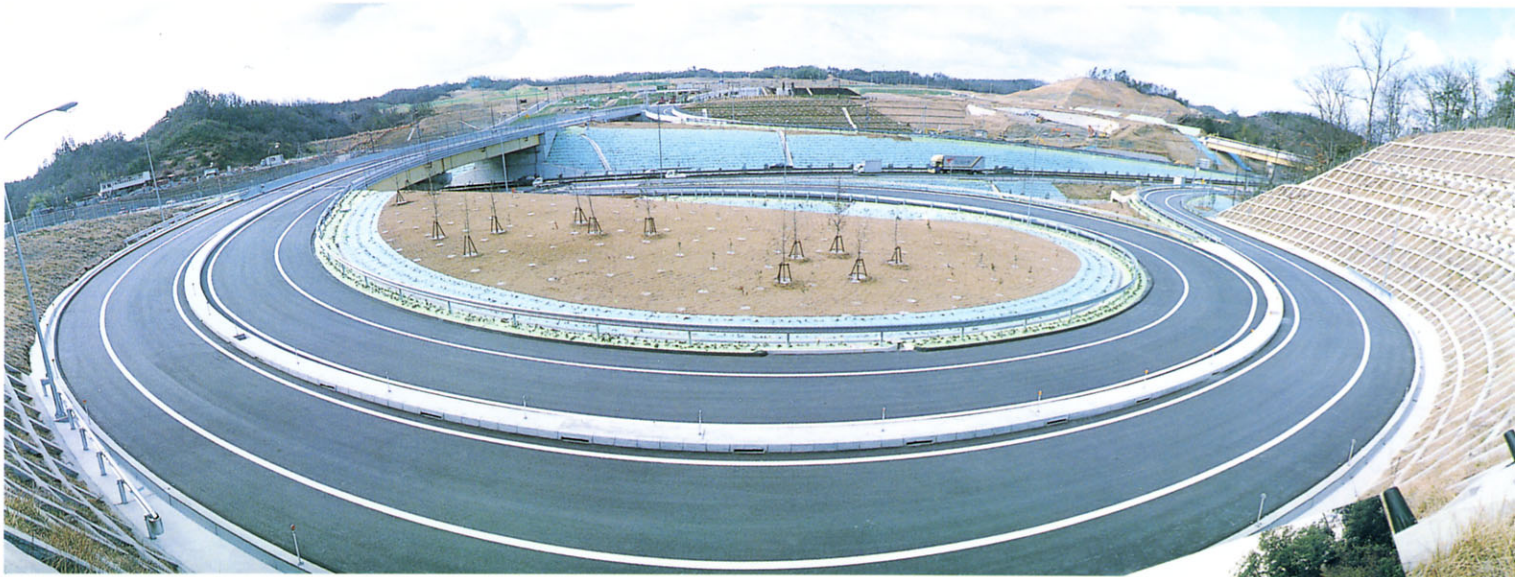


▲イメージイラストです。

▲写真はイメージです。

▲写真はイメージです。

◀イメージイラストです。



▲ひょうご東条インターチェンジより事業地を望む

インターチェンジ道路修景計画

道路景観を彩る彫刻と植栽

街とインターチェンジの出入口を結ぶ東条インターチェンジ線の両脇は、石の彫刻と緑が美しいプロムナード。これは東条町がすすめる道路修景の一貫として整備されたもの。地域の玄関口にふさわしく、道行く人の目を楽しませます。



工場等用地内林帯

恵まれた自然を活かした景観づくり

森林法によって、南山幹線沿いの工場等用地内（一部区間は除く）には、幅20mの林帯を確保します。この林帯は、東条町がゴルフ場の多い町であることを反映して、ゴルフ場のフェアウェイのようなイメージを持つ起伏のある造成計画としています。また、植えられた木が成長し、森のようになることが将来的に期待されます。

▼工場等用地内林帯環境イメージ



街のそばに広がる水と緑の

はるか縄文時代から人々が生活を営み、端鹿(はしか)の里として独特の文化と伝統を受け継いでいる東条町。そんな町につくられる“ひょうご東条ニュータウン・インターパーク”の近くには、多くの文化財や史跡、また東条湖おもちゃ王国や温泉などの施設が点在しています。ご家族やお仲間と楽しい週末を過ごすのには最適。日々、四季折々の多彩な表情を味わうこともできます。



▲国宝・朝光寺(ちょうこうじ)



▲東条湖・デキシキフERRY号



▲東条湖おもちゃ王国



●東条湖・東条湖おもちゃ王国

外輪遊覧船がゆったりと湖面をすべる東条湖。緑の木々を眺めながらボート遊びを楽しむこともできます。湖畔には、楽しいおもちゃをテーマに、魅力的なアトラクションがいっぱい詰まった東条湖おもちゃ王国があります。

●ゴルフコース

東条町は、プロトーナメントが毎シーズン開催されるゴルフのメッカ。変化に富んだ雄大なコースが幾つもありますので、いつでも気軽にプレイを楽しめます。

●立杭焼・陶の郷(すえのさと)

日本六古窯の一つに数えられている素朴な丹波立杭焼。立杭・陶の郷では、独特の“のぼり窯”で焼き上げた古丹波や各窯元の作品を展示、即売しています。また、窯元直々の指導のもと、作品をつくることもできます。



▲健康の森

●健康の森

各種スポーツ施設、キャンプ場などがあり、近くの社会福祉センター「とどろき荘」では温泉も楽しめます。

播磨の里。



加東郡東条町の概況

位置	東経135°04′ 北緯34°54′ 神戸市の北約30km
広さ	50.32km ²
高さ	海拔55~405m
気候	月別平均気温 最高25.3℃ 最低4.4℃ 平均月降水量116.8mm (平成9年)
人口	7,620人、2,190世帯 (平成12年7月1日現在)
町木	松
町花	コスモス
特産品	釣針、こいのぼり、酒米 他



▲道の駅とうじょう

●道の駅とうじょう

東条町の観光・地域振興のシンボル。
近畿ではじめてコンビニエンスストアを併設。

●文化会館コスミックホール

東条町の文化会館コスミックホールは、小規模ながらも水準の高い設備が自慢の音楽ホール。毎年秋に開かれる「日本木管コンクール」はクラシックファンにはお馴染みです。



▲文化会館コスミックホール



▲中央公民館など

都市基盤整備公団

北摂・北神開発事務所 兵庫県三田市すずかけ台 3-1 〒669-1322 Tel.0795-65-1221
南山現地案内所 兵庫県加東郡東条町南山6丁目7番地1 〒673-1341 Tel.0795-47-1767